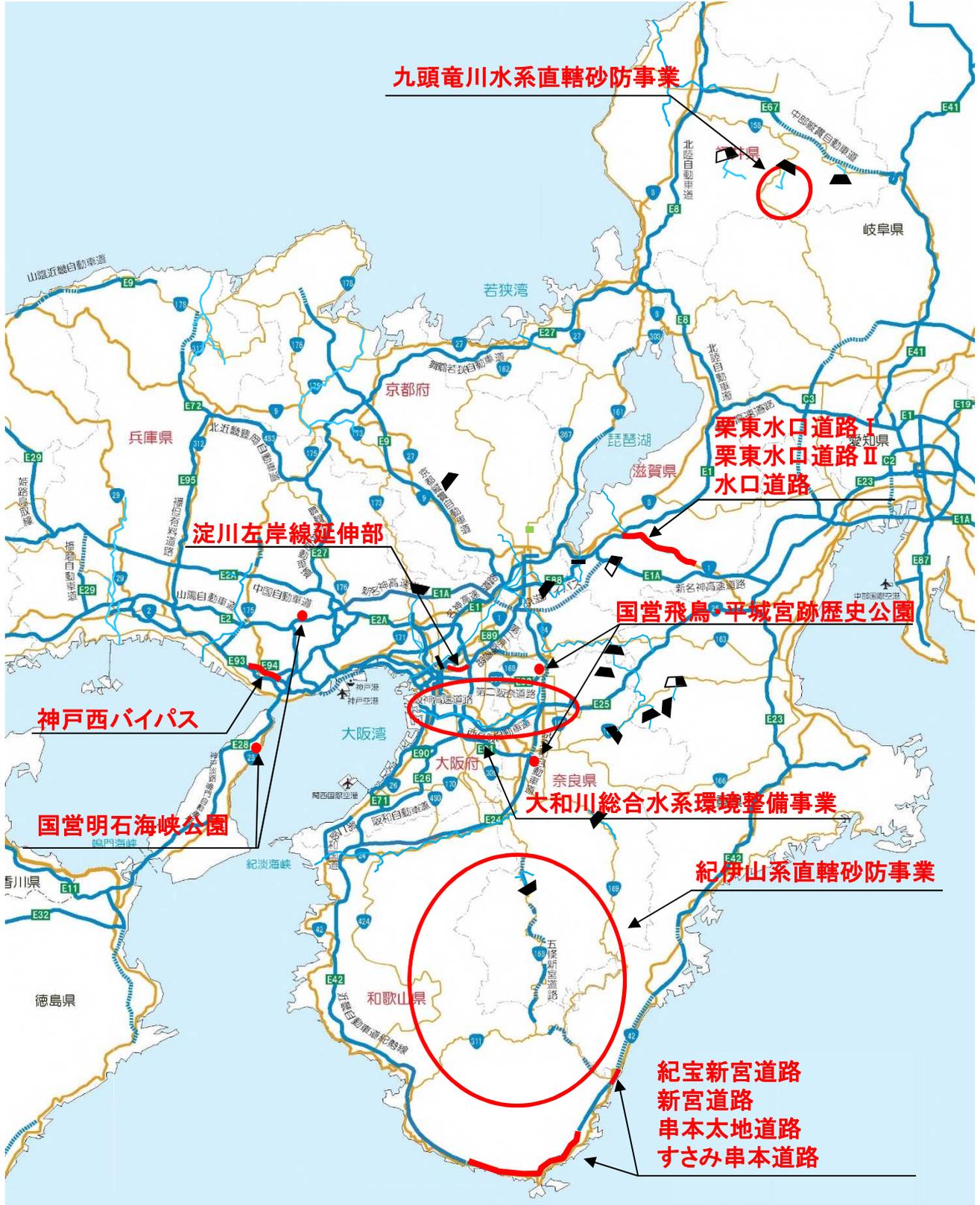


No. 2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
(令和3年度 第5回)

事業評価対象事業の一覧表及び位置図

事業評価対象事業の位置図



令和3年度 第5回 事業評価対象事業の一覧表

(再評価)

事業種名	事業名	前回評価年度 (新規採択)	再評価理由	事業概要	審議区分
河川事業	大和川総合水系環境整備事業	R1	⑤	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 大和川らしい河川環境を目指し、減少した瀬・淵や水際環境を再生することで、多様な生物の生息・生育・繁殖環境を保全・再生・創出する。また、人と河川の豊かなふれあいの場の確保を目的に、河川管理用通路、親水護岸等を整備するとともに、沿川自治体と連携した河川空間の整備を図る。 ●事業化年度 : 昭和57年度 ●全体事業費 : 247億円 ●事業の進捗 : 約86% ●今後の予定 : 【自然再生】 瀬・淵の再生、水際環境の再生を実施する。 【水辺整備】 堺市かわまちづくりは、令和11年度に完了予定。 三郷町かわまちづくりを追加として、令和4年度より着工し、令和13年度に完了予定。 	重点
河川事業	紀伊山系直轄砂防事業	H28 (新規採択)	②	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 紀伊山系直轄砂防管内において、土砂・洪水氾濫被害および土石流被害から国民の生命・財産および重要施設等の社会基盤の保全を図るもの。 ●事業化年度 : 平成29年度(事業評価対象年度:平成29年から20年間) ●全体事業費 : 890億円 ●事業の進捗 : 約45% ●今後の予定 : 事業の着実な進捗を図る。 	重点
河川事業	九頭竜川水系直轄砂防事業	H28	④、⑤	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 九頭竜川流域からの土砂流出を抑制し、真名川ダム、笹生川ダムの治水機能を長年に渡って確保するとともに、公共施設の保全を図るもの。 ●事業化年度 : 昭和53年度(事業評価対象年度:平成22年から15年間) ●全体事業費 : 56億円 ●事業の進捗 : 約73% ●今後の予定 : 事業の着実な進捗を図る。 	重点
道路事業	一般国道1号 栗東水口道路 I	H29	⑤	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 一般国道1号の湖南市石部から栗東市上砥山までの交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長4.3kmの道路。 ●事業化年度 : 平成元年度 ●全体事業費 : 534億円 ●事業の進捗 : 約88%(令和3年3月末) ●今後の予定 : 早期の開通を目指す。 	重点
	一般国道1号 栗東水口道路 II	H29	⑤、⑥	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 一般国道1号の湖南市岩根から湖南市石部までの交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長6.9kmの道路。 ●事業化年度 : 平成12年度 ●全体事業費 : 479億円 ●事業の進捗 : 約54%(令和3年3月末) ●今後の予定 : 早期の開通を目指す。 	
	一般国道1号 水口道路	H29	⑥	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 一般国道1号の甲賀市土山町大野から湖南市岩根までの交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長11.0kmの道路。 ●事業化年度 : 昭和41年度(1工区)、昭和63年度(2工区、3工区) ●全体事業費 : 400億円 ●事業の進捗 : 約93%(令和3年3月末) ●今後の予定 : 早期の開通を目指す。 	
道路事業	近畿自動車道紀勢線 一般国道42号 すさみ串本道路	H30	⑤	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 一般国道42号すさみ串本道路((仮称)串本IC~すさみ南IC)は、紀伊半島一周となる幹線道路として、南海トラフ地震等の災害時の交通確保、救急医療活動の支援及び広域周遊観光の支援を目的とした自動車専用道路。 ●事業化年度 : 平成26年度 ●全体事業費 : 約960億円 ●事業の進捗 : 約50%(令和3年3月末) ●今後の予定 : 早期の開通を目指す。 	重点
	近畿自動車道紀勢線 一般国道42号 串本太地道路	H30	⑥	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 一般国道42号串本太地道路((仮称)太地IC~(仮称)串本IC)は、紀伊半島一周となる幹線道路として、南海トラフ地震等の災害時の交通確保、救急医療活動の支援及び広域周遊観光の支援を目的とした自動車専用道路。 ●事業化年度 : 平成30年度 ●全体事業費 : 約900億円 ●事業の進捗 : 約2%(平成3年3月末) ●今後の予定 : 早期の開通を目指す。 	
	近畿自動車道紀勢線 一般国道42号 新宮道路	H30	⑥	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 一般国道42号新宮道路((仮称)新宮北IC~(仮称)新宮IC)は、紀伊半島一周となる幹線道路として、南海トラフ地震等の災害時の交通確保、救急医療活動の支援及び広域周遊観光の支援を目的とした自動車専用道路。 ●事業化年度 : 平成31年度 ●全体事業費 : 約300億円 ●事業の進捗 : 約2%(令和3年3月末) ●今後の予定 : 早期の開通を目指す。 	
	近畿自動車道紀勢線 一般国道42号 新宮紀宝道路	H30	⑤	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 一般国道42号新宮紀宝道路((仮称)紀宝IC~(仮称)新宮北IC)は、紀伊半島一周となる幹線道路として、南海トラフ地震等の災害時の交通確保、救急医療活動の支援及び広域周遊観光の支援を目的とした自動車専用道路。 ●事業化年度 : 平成25年度 ●全体事業費 : 約350億円 ●事業の進捗 : 約63%(令和3年3月末) ●今後の予定 : 早期の開通を目指す。 	
道路事業	一般国道2号神戸西バイパス	H28	④、⑤	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 一般国道2号の神戸市内から明石市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び物流の効率化支援を目的とした延長12.5kmの道路。 ●事業化年度 : 昭和63年度 ●全体事業費 : 2,250億円 ●事業の進捗 : 約75%(令和3年3月末) ●今後の予定 : 早期の開通を目指す。 	重点
道路事業	一般国道1号 淀川左岸線延伸部	H28 (新規採択)	②	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 一般国道1号の門真市ひえ島町から大阪市北区豊崎までの交通の円滑化、迂回機能の確保及び地域の活性化を目的とした延長8.7kmの道路。 ●事業化年度 : 平成29年度 ●全体事業費 : 4,000億円 ●事業の進捗 : 約1%(令和3年3月末) ●今後の予定 : 早期の開通を目指す。 	一括
公園事業	国営明石海峡公園	H28	④	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 主として近畿地方の広域レクリエーション需要の増大に対処するために設置された、淡路地区及び神戸地区からなるイ号国営公園。 ●事業化年度 : 平成5年度 ●全体事業費 : 958億円 ●事業の進捗 : 約90% ●今後の予定 : 淡路地区では、海岸ゾーンの広場整備、護岸復旧、展望ゾーンの用地取得等を実施予定。 神戸地区では、森のゾーンの基盤整備、自然保全ゾーン、水と緑のゾーンの園路広場整備等を実施予定。 	一括
公園事業	国営飛鳥・平城宮跡歴史公園	H28	④	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 我が国固有の優れた文化的資産の保存及び活用を図るため閣議決定を経て事業化された、飛鳥区域及び平城宮跡区域からなるロ号国営公園。 ●事業化年度 : 昭和46年度 ●全体事業費 : 929億円 ●事業の進捗 : 約50% ●今後の予定 : 飛鳥区域では、既開園区域において公園施設の老朽化対策と合わせたバリアフリー化等の機能向上を実施予定。 平城宮跡区域では、第一次大極殿院における建造物の復原整備を計画的に実施予定。 	一括

[再評価理由]

- ①: 事業採択後3年間が経過した時点で未着工の事業
- ②: 事業採択後5年間が経過した時点で継続中の事業
- ③: 準備・計画段階で3年間が経過している事業
- ④: 再評価実施後5年間が経過している事業
- ⑤: 社会情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業
- ⑥: 道路事業・街路事業における一体評価を実施するため、再評価時期を前倒しする事業

[審議区分:一括]

前回評価と比較し、下記条件に該当しない場合、一括審議とする。

- a: 事業を巡る社会経済情勢等の変化がない
- b: 事業費の増加が10%を超えない
- c: 事業期間の増加が10%を超えない